

第42回 北海道ジュニア 新体操 選手権大会 開催要項

- 1 主催 北海道体操連盟
 2 後援 北海道教育委員会・STV・北海道新聞社
 3 会場 道立野幌総合運動公園体育館（〒069-0832 江別市西野幌 481 TEL011-384-2166）
 4 日程 令和元年 11月3日（日）～ 4日（月）

11月3日（日）

- 8：50～ 器具セット
 10：00～ 審判会議
 10：30～ 監督会議
 11：00～ 開始式
 11：45～ 男子個人競技
 12：15～ 女子個人競技

11月4日（月）

- 9：00～ 審判打合せ
 10：30～ 女子個人競技
 12：00～ 男女団体競技
 14：30～ カutting
 15：45～ 閉会式

※ 参加人数等により競技日程全体に変更がありますので、申込後調整し連絡いたします。

※ 器具セッティング・カuttingは、参加選手で行いますのでご協力願います。

5 参加資格

(1) 本年度の選手登録を完了している小中学生とし、保護者の参加承諾書を提出した者。

6 参加枠

(1) 男子個人・団体、女子団体はフリー参加とする。ただし同一選手が複数の団体に出場することはできない。

(2) 女子個人は以下のようにする。

① 今年度の登録人数から各団体に参加枠（人数）を割り振る。（最大80名）

※ 割り振られた人数を超えなければ追加登録者も出場できる。

② 新体操大会小学1種目、中学1種目、小学2種目、中学2種目の部より各20名（計80名）

③ 全日本ジュニア予選女子個人競技出場者から上位20名。

④ 開催地枠5名・・・本年度は北海道体操連盟主催のためなし。

⑤ 北海道体操連盟より推薦された者。（今年度はなし）

7 参加制限

(1) 男子個人・団体、女子団体は制限なし。

(2) 女子個人は以下のようにする。

① 過年度全道ジュニア大会 A または B クラスに出場した選手は C クラスに出場できない。

② 全道選手権大会・全道中学校大会に個人で出場した中学生は A クラス、小学生は B クラスに出場すること。

③ 過年度全道ジュニア大会 B・C クラス3位以内に入賞した者は、A または B クラスに出場すること。

8 競技方法及び種目

(1) 競技種目

男子	団体競技	徒手による自由演技
	個人競技	Aクラス 中学生 スティック・リグ・0-フ・クラブのうち2種目を選択
		Bクラス 小学生 スティック・リグ・0-フ・クラブのうち2種目を選択
Cクラス 小中学生 スティック・リグ・0-フ・クラブのうち1種目を選択		
女子	団体競技	手具による自由演技
	個人競技	Aクラス 中学生 0-フ・フ・フ・ホール・クラブ・リボンのうち2種目選択
		Bクラス 小学生 0-フ・フ・フ・ホール・クラブ・リボンのうち2種目選択
Cクラス 小中学生 0-フ・フ・フ・ホール・クラブ・リボンのうち1種目選択		

(2) 手具は日本体操協会検定品を使用すること。必要に応じ手具点検を行う。

9 競技規則

(1) 男子は日本体操協会ジュニア競技規則・採点規則 2019 年一部改訂版を適用する。

(2) 女子

- ① A・B クラス：2017～2020 年版(公財)日本体操協会競技規則・採点規則ジュニアルール改正を適用する(日体協 HP 確認事項を含む)。
- ② C クラス：2017～2020 年版(公財)日本体操協会競技規則・採点規則ジュニアルール改正を適用する(日体協 HP 確認事項を含む)。

10 表彰

- (1) 団体 1 位には優勝杯、1～6 位に賞状を授与する。また 1～3 位のエントリーメンバー全員に賞状を授与する。
- (2) 個人 1 位には優勝杯、1～6 位に賞状を授与する。

11 参加申込

(1) 所定の申込書に必要事項を記入し、期限までに下記申込先までメールで送信すること。同時に所属長が押印した正式申込書・参加承諾書を郵送すること。

※ 申込書等の必要書類は北海道体操連盟のホームページにありますのでダウンロードして使用してください。

(2) 申込み締切期日 令和元年 10 月 9 日(水) 必着

(3) 申込先

男子 〒061-1412 恵庭市白樺町 4 丁目 1 番 1 号 恵庭南高校 工藤 直人 宛
e-mail 823naoto.kudo@hokkaido-c.ed.jp

女子 〒064-0916 札幌市中央区南 16 条西 6 丁目 2-1 静修高校 小倉 正恵 宛
e-mail m.ogura@sapporoseishu.ed.jp

(4) 参加料 4,300 円(保険料を含む)

(5) 参加料・傷害保険料は大会会場で受付時に納入すること。棄権・不参加の場合も支払うこと。

(6) 申込書記載上の注意：所属名および氏名は日本体操協会に登録したものを使用すること。

また、正式名称(アルファベットの大きい文字・小さい文字の区別も明確に)を記載すること。

氏名の漢字についても登録したものを確認のうえ記入すること。

12 審判

(1) 男女ともに帯同審判制とし、大会参加人数で配分する。ただし、1 団体 3 名以内とする。

(2) 申込み後、各所属に派遣人数を連絡します。その後、期日までにメールで報告すること。

(3) 審判員を派遣できない場合は、負担金 1 名につき 50,000 円を大会会場で受付時に納入すること。

男子：恵庭南高等学校 工藤 宛 e-mail 823naoto.kudo@hokkaido-c.ed.jp

女子：静修高校 小倉 宛 e-mail m.ogura@sapporoseishu.ed.jp

13 その他

(1) 大会期間中に発生した傷害については、その補償を加入したスポーツ傷害保険の範囲とする。

大会参加に際しては、万一の事故発生に備えて指導者。コーチも傷害保険や賠償保険に加入しておくなど、万全の対策を講じておくこと。

(2) 音響設備は本部で P A (CD 対応) を準備します。

(3) アイロンは本部で準備します。

(4) 申告書は、提出不要。

(5) 大会には必ず引率者を伴うこと。